

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和5年 5月 8日

事業所名 多機能型事業所リズム 保護者等数(児童数) 38(43) 回収数 25 割合 65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3			・子どもが大きくなり動きが激しくなり、狭そうにしているがみなさんが工夫してくれて本人は狭く感じていないようです。あまり広いのも目が届かなくなるので難しいですね。 ・スペース内で工夫していて、色々な活動をしているのがお迎えの時に見れました。	室内だけでなく、学習室、スイミングスクール、学童VI-VAや中庭など色々な場所で活動や遊びができるようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	3			・お迎えの時に今日の本人の内容がスムーズに伝えられています。	10名定員に対し児発管1名と指導員2名の配置が基準となっておりますが、多様な活動と目の届く支援を行うために人員を多く配置しています。教員免許状保持・基礎水泳指導資格者・公認心理師などの資格者が在籍しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	7			・階段が急であり、子ども1人で乗り降りするのは危ない。 ・階段を降りるときには、みんなで声を掛け合い、安全確認をしながらの行動が見られた。 ・分からない。	事業所が2階にあるため、階段に手すりを設置しております。歩行に支援が必要なお子様には、必ず職員が随伴し安全に上り下りができるようにしています。同じフロアにあるデイサービス側にエレベーターがあるので、そちらを利用することもあります。室内は段差がないようにスロープにしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	25				・その時に、こちらがして欲しい事や本人の課題を見つけていただき助かる。 ・本人のペースで無理のない範囲で作成されていると思います。	フェイスシートを活用したり、面談や担当者会議を開催したりして、お子様の状況とニーズを踏まえた適切な計画を作成できるように努めています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22	3			・みんなでバスで移動することがあり楽しんでいる。「これしたい」と提案することもある。 ・工夫されているので、本人も楽しく笑顔で毎回帰宅しています。	ガイドラインに基づいた活動を複数組み合わせ、プログラムを作成しています。また、様々な場所、人、ものとの出会いによって豊かな経験と情操を育めるようにイベントを企画しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	18	5	1	1	・クリスマス会などで交流している。また、おにごっこみたいなこともいろいろな人として楽しかったようです。 ・分からないです。	新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、学童クラブVI-VAと夏休みのイベントやクリスマス会、豆まきなどを合同で行いました。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24		1			契約時にご理解いただけるように説明をしています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	1			・よく見てくれていて「そうそう」という共通認識がとれていると思う。	いつもご連絡いただきありがとうございます。これからも保護者様との情報共有をお子様の支援につなげてまいります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5			・気になったことはすぐに相談でき、解決もできている。 ・コロナ禍で電話での聞き取り面談ですが、分かりやすく丁寧な対応でした。 ・時間がない。	面談や電話等で保護者様にリズムでの様子をお伝えできるように努めています。ご心配なことがありましたらお気軽にお知らせください。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	12	1	1	・週1回の利用なので知らないだけかもしれませんが、 ・何度かあったが、こちらの都合で参加できず残念です。 ・本年度は参加できませんでした。すみません。 ・まだ参加したことがない。	新型コロナウイルスの感染予防の観点から小規模での保護者会を開催しました。参加された皆様から貴重なご意見をいただきありがとうございました。2023年度は、さらに多くの方に来ていただけるよう計画していきます。
11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	4			・すぐに対応していただき、とてもありがたい。 ・苦情などないので分かりませんが、日々の対応で大丈夫だと思います。	迅速かつ適切に対応するよう心がけています。些細なことでも気になることがありましたら、どうぞご連絡ください。	

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	1			HUG・電話、送迎時など様々な方法で情報共有するようにしています。また、お子様の活動の様子やリズムでの表情を写真などで伝え、安心していただけるようにしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	2			リズム便りやお手紙で、行事予定や活動の様子を発信しています。ホームページには、活動の様子も掲載しております。Instagramも始めました。ぜひご覧ください。
	14	個人情報に十分注意しているか	24	1			鍵付きの書庫に個人情報を保管しています。取扱いの注意を全職員が徹底するようにしています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	5			駐車場を第1避難場所とし、状況に応じて北丘児童館、北丘小学校へ避難するようにしています。保護者の皆様とも共有できるようにいたします。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	8		・分らないです。 ・参加する日に当たったことがない。	年2回避難訓練を行っています。また、レク活動として「防災週間」を設定し、すべてのお子様を駐車場まで避難できるように訓練を実施しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	24	1		・楽しく過ごして、行くのを楽しみにしている。 毎回、満足そうに笑顔ありのお迎えなので安心しています。 ・プールと体育が重なり荷物が多いと怒ることもあり。現在は鼻水と皮膚の荒れで入水を休んでいます。治ったらまたプールに挑戦させてみようと思います。	お子様一人ひとりにとっての“安心して楽しめる場所”になれるよう、これからは職員一丸となって取り組んでまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	24	1		・本人がいっぱい発散できるように対応してもらっているので満足しています。	お子様にとって必要な支援と様々な活動を提供できるように取り組んでまいります。たくさんのご意見ありがとうございました。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 5月 8日

事業所名 多機能型事業所リズム

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			リズム室内だけでなく、敷地内にある学習室・スイミングスクール・学童VI-VAなども活用して活動している。	
	2	職員の配置数は適切である	5	2		基準より多くの職員を配置し、細やかな支援を心がけている。	曜日によっては、もっと個別に支援をしてあげたいと感ずることがある。隣の児発と協力し合えるように体制を整えている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	3		事業所が2階にあるため、階段に手すりを設置している。安全に上り下りができるように職員が同行している。段差でつまづくことがないように、気をつけている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1		毎日のミーティング・ふりかえり、月に1回以上の拡大ミーティングなど職員同士が話し合う時間を確保し、業務を進めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		昨年度の保護者様からの評価を基に業務の改善を行った。	次年度もよりよい支援と運営を行うために、頂いた評価を基に改善する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			自己評価の結果は、ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	3		第三者評価事業は活用していない。連携できる外部パートナーを探したい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			事業所内で研修を実施している。テーマは職員の意見を聞いて決定している。また、講師を招いた研修を行ったり、外部での研修も受講できるようにシフトの調整をしている。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		標準化されたアセスメントツール(フェイスシート)を活用している。年に1回保護者に見直しをしてもらい、今後の支援につなげている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2		標準化されたアセスメントツールを使っている。	お子様の成長や変化を保護者と共有できるようなツールを模索している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			児発管が中心となり、スタッフと話し合い決定をしている。	活動を充実させるために、話し合いの時間を増やしていきたい。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	2		複数のプログラムを準備し、お子様自身が選択し決定できるようにしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1		祝日や長期休暇は、時間の長さを生かしてイベントを実施している。	コロナの影響でできなかった活動の再開を含め、さらに内容を充実していきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	1		個別活動では個々の発達課題に応じたものを、集団活動では社会性やコミュニケーション能力、勝ち負けを受け入れたり気持ちを切り替えたりする力を育むことをねらいにして計画して行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	2		毎日ミーティングを実施し、その日利用のお子様の情報共有や活動内容の確認、役割分担を行っている。	打ち合わせ内容を職員用ホワイトボードに書き残すことで、いつでも確認できるようにしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	3		毎日振り返りを実施している。また、日報の中で個々人の記録を書き残すことで、いつでも確認できるようにしている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			支援記録を作成する際は、その日のお子様の様子を話し合っている。複数の職員の目でお子様を見ることが、理解と気づきにつながるようにしている。		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しをしている。	保護者様とお会いして、話し合う機会を増やしたい。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7			お子様が活動を選択して決定することで、自己決定力を高めることができるように複数の活動を準備している。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			児童発達管理責任者が参加している。必要な情報を他の職員に周知し、記録をいつでも見ることができるようにしている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			一部の学校からは直接行事や下校時刻の情報をもらうことができているが、多くは保護者を通して情報を得ている。	学校行事による下校時刻の変更にも対応するため、連絡を密にしていきたい。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	3			現在、在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1		併設の児童発達支援からの持ち上がりが多いので、情報共有と相互理解は日常的にできている。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	3			提供する準備はしているが、求められたことはない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		児童発達支援センターのホームページを中心に情報を集め、必要に応じて職員で共有している。	現地での研修に参加したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7			新型コロナウイルス感染対策を行ったうえで、併設している学童クラブと合同イベントを実施している。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	2	1	「南風原町障害者週間実行委員会」主催のイベントに参加した。	地域自立支援協議会は開催されるようであれば関わっていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1		活動の様子をHUGや電話、LINEなどで日常的に伝え合い、共通理解をしている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	3	1	感染予防の観点から、ペアレント・トレーニング等をする会を開催することが困難だった。	2023年度は実施したい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		契約時に書面を読み上げながら、説明を行っている。また、必要に応じて適宜行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	2		HUGや電話を活用し支援をしている。希望する保護者とは、面談の機会を設けている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1		新型コロナウイルスの感染予防の観点から小規模の保護者会を開催した。	2023年度は、さらに多くの方に来ていただけるよう計画していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			お子様や保護者様からの問い合わせがあった場合には、速やかに事実確認し、迅速かつ適切に対応するよう努めている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			リズム便りを毎月発行している。必要に応じて手紙やLINEも活用してお知らせしている。	
	35	個人情報に十分注意している	7			書類は、鍵の閉まる書庫に保管している。写真などの公開については、毎年保護者の同意を得ている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	2		手紙・電話・LINEと様々な手段を使って意思の疎通や情報伝達を図っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	3		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施をしなかった。	2023年度は、地域の住民を招待してのイベントを検討している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	3		その都度お知らせをしているが、紙面でのマニュアルの配布の必要性を感じている。	マニュアルを配布し周知したい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			避難訓練を年2回実施している。訓練の様子は、リズム便りでお知らせをした。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			虐待防止委員会を設置している。また、日常的に子どもとの関わりについてふりかえりを行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			身体拘束を行っていない。	やむを得ない場合は、法人で定めた「身体的拘束等適正化のための指針」に則って行うこととしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			保護者様に確認をし指示を受けている。アレルギー配慮児については、一覧にして全職員が把握するようにしている。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			ささいなことでも記録を残している。それを基に事例集を作成し、共有している。	